

第10回スポーツ健康交流大会

競技規則（府民参加種目）

1 ミニリレーマラソン

- 1 参加対象は、会員（特例会員含む）及び府民とする。
- 2 チーム構成等
 - (1) 競技者は4人以上8人以内（性別は問わない）とする。
 - (2) 1チームは8人以内とし、監督1人、主将1人及び選手で構成する。なお、選手は監督等を兼ねることができる。
 - (3) 監督はチームを統括し、大会運営に協力する。
 - (4) 主将は選手を代表し、かつ、監督を補佐する。
- 3 競技方法
 - (1) 陸上競技場周回の特設コース（1周626m）を20周リレーする。
 - (2) レースはタスキをリレーして進行する。
 - (3) 登録した競技者のうち4人以上が走らなければならない。
 - (4) 走者は1周以上走って次の走者にリレーしなければならない。
 - (5) 走る順番は自由で、1人で何周走ってもかまわない。
 - (6) 走り終えた走者は再度走ることはいできない。
 - (7) タスキリレーは決められたリレーゾーンで行なわなければならない（コース途中での交替は不可）。
 - (8) タスキ、ゼッケンは主催者が用意する。
 - (9) その他詳細は、競技前に参加者に説明する。

2 丹波G1レース

- 1 参加対象は、会員（特例会員含む）及び府民とする。
- 2 1チームは6人（性別は問わない）とし、そのうち1人を主将とする。
- 3 競技方法
 - (1) 3人1組×2組のリレーで、他のチームと競争する。
 - (2) 馬の形をしたウレタン棒に3人がまたがり周回コースを走り、次の組にリレーする。
2組目の3人ともがゴールラインを通過した時点でゴールインとする。
 - (3) 順位はタイムによって競う。
 - (4) 組順及びスタート位置は、抽選で決める。
 - (5) ゼッケンは主催者が用意する。
 - (6) その他詳細は、競技開始前に参加者に説明する。

3 大玉ころがし

- 1 参加対象は、会員（特例会員含む）及び府民とする。
- 2 1チームは6人（性別は問わない）とし、そのうち1人を主将とする。
- 3 競技方法
 - (1) 2人1組×3組のリレーで、他のチームと競争する。
 - (2) 2人で大玉を転がし、周回コースを走り次の組にリレーする。
3組目の2人と大玉がゴールラインを通過した時点をゴールインとする。
 - (3) 順位はタイムによって競う。
 - (4) 組順及びスタート位置は、抽選で決める。
 - (5) タスキ、ゼッケンは主催者が用意する。
 - (6) その他詳細は、競技開始前に参加者に説明する。

4 所属所・チーム交流リレー

- 1 参加対象は、会員（特例会員含む）及び府民とする。
- 2 競技部門は次のとおりとする。
 - (1) 男子の部
 - (2) 混合の部
- 3 1チームは6人とし、そのうち1人を主将とする。
- 4 競技方法
 - (1) 各走者の距離は次のとおりとし、混合の部は第1・3走者は女子が出場すること。
①100m ②100m ③100m ④100m ⑤100m ⑥200m
 - (2) 1組8チーム以内とし、組順及びスタート位置は抽選で決める。
 - (3) 順位はタイムによって競う。
 - (4) コースはオープンとする。
 - (5) インコースからの無理な追い越しは禁止する。
 - (6) ラインの内側走行は失格とする。
 - (7) リレーゾーンを越えてのバトンタッチは失格とする。
 - (8) スパイクは禁止する。
 - (9) タスキ、ゼッケンは主催者が用意する。
 - (10) その他詳細は、競技前に参加者に説明する。